

新着図書

新潮社から学習資料館へ寄贈されました図書を紹介します。

- ◆ 明日この手を放しても(桂望実)
- ◆ 先生とわたし(四方田犬彦)
- ◆ 好き、だからこそ(小手鞠るい)
- ◆ 露の玉垣(乙川優三郎)
- ◆ ちんぷんかんぷん(畠中恵)
- ◆ お殿様たちの出世(山本博文)
- ◆ テロと救済の原理主義(小川忠)
- ◆ 日本の美しい歌(喜早哲)
- ◆ 芥川龍之介短篇集(芥川龍之介 ジェイ・ルービン)
- ◆ 青年のための読書クラブ(桜庭一樹)
- ◆ プリズム(野中柊)
- ◆ 午前零時(石田衣良 他)
- ◆ 悪い時 他9篇(ガブリエル・ガルシア＝マルケス)
- ◆ バカでもわかる戦争論(福田和也)
- ◆ 「星座」になった人(天満ふさこ)
- ◆ イギリスの夫婦はなぜ手をつなぐのか(井形慶子)
- ◆ 日本人よ！(イビチャ・オシム著)
- ◆ 文藝年鑑 平成十九年版(日本文藝家協会)
- ◆ とてつもない日本(麻生太郎)
- ◆ 医療の限界(小松秀樹)
- ◆ いじめの構造(森口朗)
- ◆ 売れないのは誰のせい？(山本直人)
- ◆ 親不孝長屋(池波正太郎 他)
- ◆ 闇の守り人(上橋菜穂子)
- ◆ 雨はコーラがのめない(江國香織)
- ◆ 黒祠の島(小野不由美)
- ◆ 月夜にひろった氷(銀色夏生)
- ◆ リオ(今野敏)
- ◆ くちぶえ番長(重松清)
- ◆ 卵の緒(瀬尾まいこ)
- ◆ 枯葉の中の青い炎(辻原登)
- ◆ ぐるりのこと(梨木香歩)
- ◆ ウサギとトランペット(中沢けい)
- ◆ 真夜中の五分前(side-A / side-B)(本多孝好)
- ◆ 天国の本屋 恋火(松久淳+田中渉)
- ◆ スクールアタック・シンドローム(舞城王太郎)
- ◆ ロッティー、うちへ帰ろう(テリー・ケイ)
- ◆ 暗号解読(上・下)(サイモン・シン)
- ◆ ブレイブ・ストーリー ～新説～ 16(宮部みゆき)
- ◆ コンシェルジュ 9(いしぜきひでゆき)
- ◆ アタック!! 2(大島司)
- ◆ アキハバラ@DEEP 6(石田衣良)
- ◆ 彼女を守る51の方法 4(古屋兎丸)
- ◆ バス走る。(佐原ミズ)

学習資料館だより

今月は幼児から小学生低学年向けの月刊誌を紹介します。

なかでも「こどものとも」は創刊50年の歴史を誇る絵本です。数多くの傑作絵本を生み現在も読み継がれています。

幼児から低学年向読物

月刊「こどものとも0.1.2」、月刊「こどものとも」、月刊「たくさんのふしぎ」、月刊「かがくのとも」、月刊「かがくとおはなし おおきなポケット」、月刊「おひさま」
子育て中のお母さまには「母の友」と「この本読んで」をおすすめします。共に月刊誌です。

田沢湖図書館だより

今月のおすすめ

「さかな随談」

田沢湖のウグイやハタハタなど、身近な魚の話をとりあげています。著者は、県の水産課に勤めていただけに、興味がつきない1冊です。

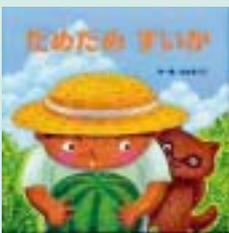
(金田禎之著 成山堂書店)



「だめだめ すいか」

男の子が、おじいさんにスイカを届けに行きます。でも、山道でおいしいん坊のタヌキに出会ってしまいました。さて、ちゃんとスイカを届けられるかな？

(白土あつこ著 さかたチャイルド)



新着図書紹介

- 平将門(村上春樹)
- ロック母(角田光代)
- かってまま(諸田玲子)
- 心理療法(矢幡洋)
- 好かれる人(加藤諦三)
- プレゼン術(藤木俊明)
- 剣豪たちの関ヶ原(鳥羽亮)
- 教育再生のための教育学(杉村房彦)
- 生きる(北野武)
- いじめをやめさせる(佐山透)

8月の休館日

6日(月) 13日(月)

20日(月) 27日(月)

夏バテには図書館？

北国の夏は、駆け足で過ぎて行きますが、疲れたと思ったら図書館はいかがでしょうか。読書で心がやすらぐかもしれません。